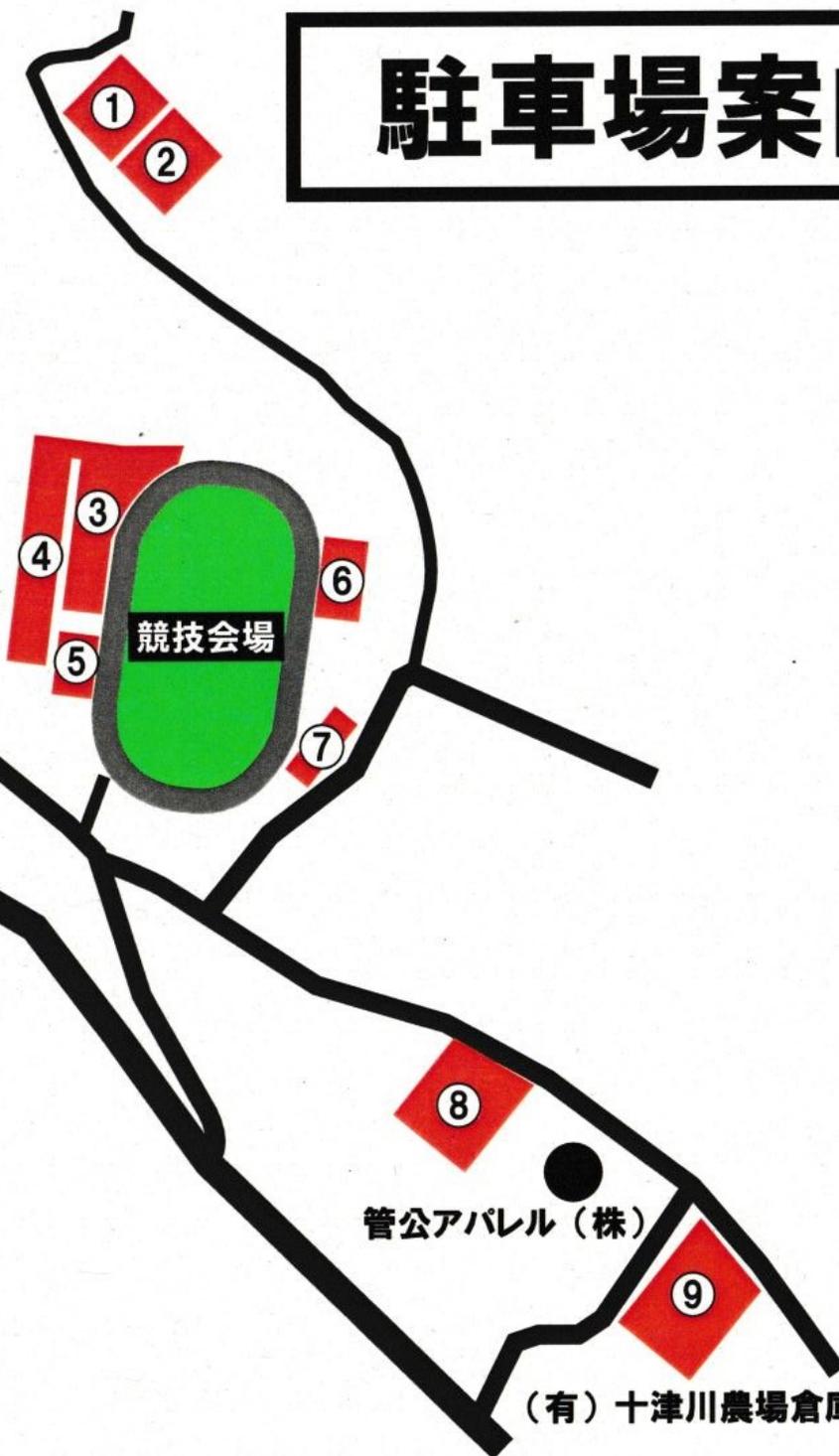


駐車場案内図



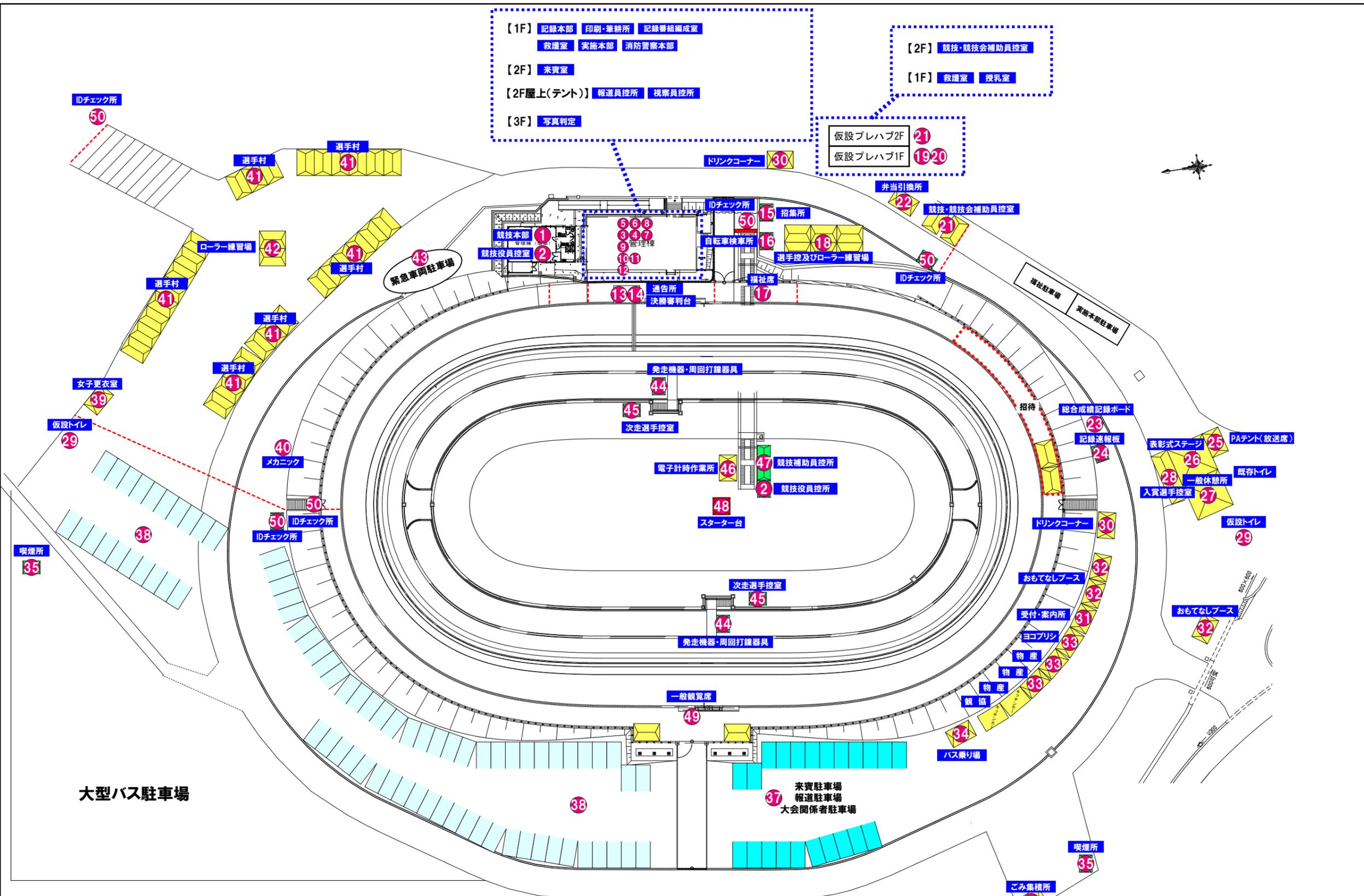
旭信興産(株)



駐車場番号	駐車場利用可能車両
①・②	役場職員車両・ボランティアスタッフ車両
③	選手車両
④	大型バス・本部関係車両
⑤	来賓・報道車両
⑥	緊急車両(救急車・警察車両)
⑦	福祉車両
⑧・⑨	競技役員車両・視察団車両 警備車両・臨時一般駐車場

管公アパレル(株)

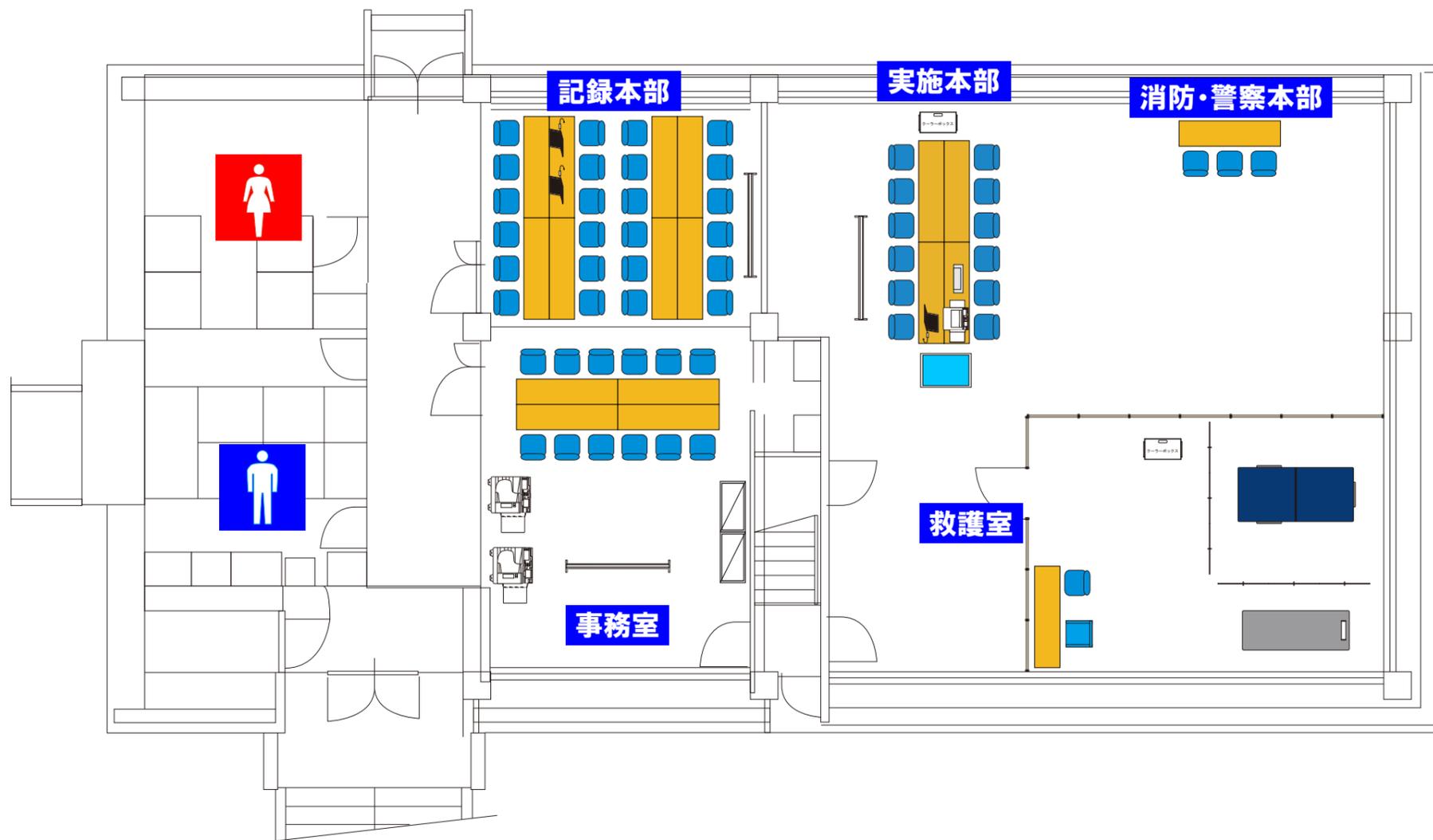
(有)十津川農場倉庫

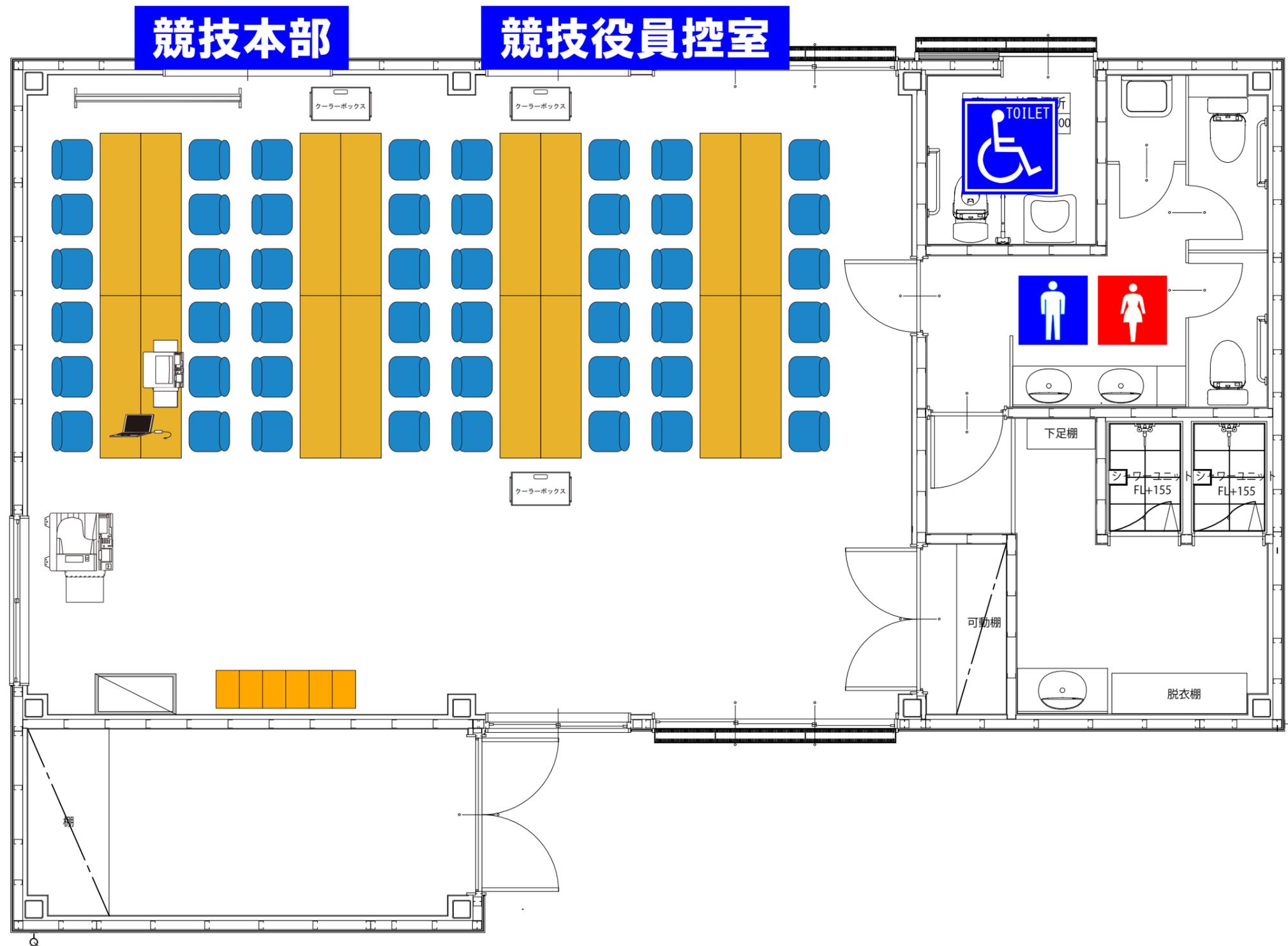


No.	諸室名称
1	競技本部
2	競技役員控室
3	救護室
4	消防警察本部
5	記録本部
6	印刷・筆耕所
7	実施本部
8	記録番組編成室
9	来賓室
10	報道控所
11	視察員控所
12	写真判定
13	通告所
14	決勝審判台
15	招集所
16	自転車検車所
17	福祉席
18	選手控及びローラー練習場
19	授乳室
20	救護室(一般)
21	競技・競技会補助員控室
22	弁当引換所
23	総合成績記録ボード
24	記録速報板
25	表彰式ステージ
26	表彰式ステージ
27	一般休憩所
28	入賞選手控室
29	仮設トイレ
30	ドリンクコーナー
31	受付・案内所
32	おもてなしブース
33	売店
34	バス乗り場
35	喫煙所
36	ゴミ集積所
37	来賓・報道・関係者駐車場
38	選手駐車場
39	女子更衣室
40	メカニック
41	選手村
42	ローラー練習場
43	緊急車両駐車場
44	発走機器・周回打鐘器具
45	次走選手控室
46	電子計時作業所
47	競技補助員控所
48	スターター台
49	一般観覧席
50	IDチェック所

各県2台(駐車場区画3m×6m)
選手駐車場(77台)
来賓等駐車場(22台)

競技名	会場名	図面名	縮尺	作成日
第54回全国都道府県対抗自転車競技大会 燃ゆる感動かごしま国体自転車(トラック)競技リハーサル大会	鹿児島県根占自転車競技場	競技会場配置図	1/800(A3)	2019.8.8





競技名	会場名	図面名	縮尺	作成日
第54回全国都道府県対抗自転車競技大会 燃ゆる感動かがしま国体自転車（トラック）競技リハーサル大会	鹿児島県根占自転車競技場	管理棟（新棟）配置図	1/50 (A3)	2019. 8. 8

第54会全国都道府県対抗自転車競技大会（燃ゆる感動かごしま国体自転車競技大会リハーサル）
「トラック競技公式練習」

(1) 練習時間 下記一覧のとおり。

9月3日	(火)	※	9:00 ~ 17:00	自由練習（人数制限を40人とする） （入れ替えの時間を5分間を設ける）								
9月4日	(水)	①	9:00 ~ 9:25	自由練習（人数制限を40人とする） （入れ替えの時間を5分間を設ける）								
		②	9:30 ~ 9:55									
		③	10:00 ~ 10:25									
		④	10:30 ~ 10:55									
		⑤	11:00 ~ 11:25									
		⑥	11:30 ~ 12:00									
		休憩時間（12:00～13:00）										
		①	14:00 ~ 14:25	茨城	群馬	東京	神奈川	新潟	石川	栃木	埼玉	
		②	14:30 ~ 14:55	福井	三重	岐阜	京都	大阪	兵庫			
		③	15:00 ~ 15:25	奈良	和歌山	鳥取	岡山	広島	山口			
④	15:30 ~ 15:55	香川	徳島	愛媛	高知	島根						
⑤	16:00 ~ 16:25	福岡	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄					
⑥	16:30 ~ 16:55	女子のみ										
9月5日	(木)	①	9:00 ~ 9:25	奈良	和歌山	鳥取	岡山	広島	山口			
		②	9:30 ~ 9:55	香川	徳島	愛媛	高知	島根				
		③	10:00 ~ 10:25	福岡	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄			
		④	10:30 ~ 10:55	茨城	群馬	東京	神奈川	新潟	石川	栃木	埼玉	
		⑤	11:00 ~ 11:25	福井	三重	岐阜	京都	大阪	兵庫			
		⑥	11:30 ~ 12:00	女子のみ								

- (2) 練習の際には監督またはコーチが選手とともに入場すること。
- (3) 練習の入退場について
 選手・監督はホーム側の地下通路から入退場をする。入退場の時間5分を設ける。
 ※役員の指示に従って速やかに移動し、走路に入る際はアップシューズとし、指示があるまで乗車禁止とする。
地下通路は急勾配であり少し暗いため、移動は十分注意すること。
- (4) 原則として男女混走での練習とする。
 女子選手で集団走行に慣れていない選手は女子のみの練習時間帯を利用すること。
- (5) 練習中の接触・落車等による機材の破損については、レース中の事故と同じ扱いとし、すべての自己責任とする。
- (6) 3日と4日の自由練習時に設営等で一時的に中断する場合がある。